

キャラクター名 シュペルミル  
 プレイヤー名

種族	マナフレア	種族特徴	溢れるマナ、マナの手		
生まれ	軽戦士	性別	男	年齢	19
冒険者Lv	5	経歴	5人以上の兄弟がいた		
経験点	270		神に入信を迫られたことがある 大切な人と生き別れている		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	12	1		22	3				
体	4	敏捷度	11			20 + 2	3	エンハンサー	1		
		筋力	17	1		22	3	アーティザン	2		
心	5	生命力	8	2		14	2				
		知力	8			13	2				
		精神力	7			12	2				

戦闘特技		IB	値	属性
両手利き		IB32	p	p
全力攻撃		IB36	p	p
二刀流		IB30	p	p
			p	p
			p	p
			p	p
			p	p
			p	p
			p	p

練技/呪歌/騎芸/賦術		名前	効果
キャッツアイ			
回避+1			
能力強化+2			

言語	会話	読文
魔法文明語	○	○

名誉アイテム	点数
専用化	50
名誉点所持 30 /合計 80	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	5	8	8	8
シューター	0			

鎧と盾	必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧 エンハンスレザー				3
盾 エンハンスバックラー		1	1	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	フェンサー			合計値 9 3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
カタライズアックス	1H	10		2d+ 8	10	8	15										
カタライズアックス	1H	10		2d+ 8	10	8	15										
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
貴族セット	○□□○□□
アウェイクP	○□□○□□
修繕費x4	○□□○□□
研磨のやすり	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	640 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	22 m	66 m	2d+ 9	3	31
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP	
2d+ 0/X	2d+ 0	2d+ 7	2d+ 7	27	

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭 敏捷強化の魔印	
耳 敏捷強化の魔印+2	
顔	
首	
背中	
右手 アザーディンリング	
腰	
足	
その他アザーディンリング	

装備品	説明
左手 アザーディンリング	

その他メモ

彼を一言で表すとするなら、破綻者である。マナフレアの一族として小さな隠れ里に暮らしていたが、貴族の道楽によりほとんどが殺された経験をもつ。その道楽の中で子供だけは多く生き残り、貴族のペットとして飼われることで生存を許された。彼もまた両親、そして家族を殺されたその貴族の元で飼われている。まず、一度目に行われた命令は自害するな。そして、私に逆らうな、というものだ。いつか、この呪縛を解き放ちこの貴族を殺すと考えていた彼だが、その館で一人の少女と出会い、その考えに疑問を抱いている。

その貴族の一人娘らしいが、非常に純粋で触れば壊れてしまうような少女だったのだ。妹が生きていたらこんな少女みたいになったのだからかと仲良くなるうちに少女が自分をほしと誕生日プレゼントとして渡され、今は彼女に支配されている。

しかし、成長するうちにその少女も『貴族らしさ』が出始め、それを不快だ感じているようだ。

彼女に忠誠は誓っていない、この思いも代償行為だということは理解している。そして少女を妹の用に思っで入るものの、復讐心は今も胸にくすぶっている。この少女を壊したいと思っている上で守りたいとも思う。そう、破綻者なのだ。自分は。

同僚とも仲がよく、居心地も悪くはない。どうすればいいか今も考えている。

自動失敗  
 チェック  
 ○□□□⑤  
 ○□□□⑩  
 ○□□□⑮  
 ○□□□⑳  
 ○□□□㉕  
 ○□□□㉙  
 ○□□□㉚